

山口県立厚狭高等学校

実施日時：12月12日（金）13時30分～15時20分

対象：山口県立厚狭高等学校 地学授業（19名：5班）

ファシリテータ：地学教諭（気象予報士） 田中 聖一

専門家：下関地方気象台 気象情報官 瀬川 道徳

スタッフ：気象台（5名：専門家含） 気象予報士会（1名）

レクチャー：専門家とファシリテータが、大雨による災害と気象台から発表される防災気象情報について説明します。



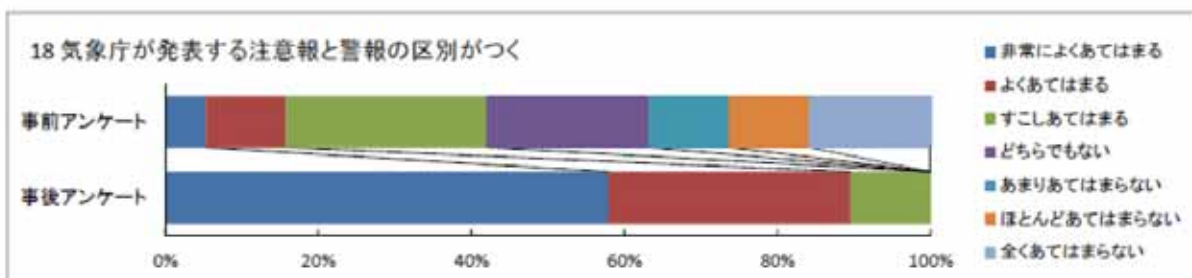
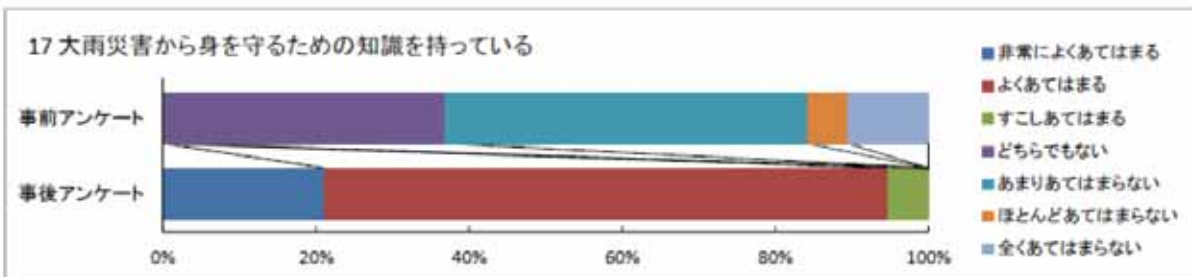
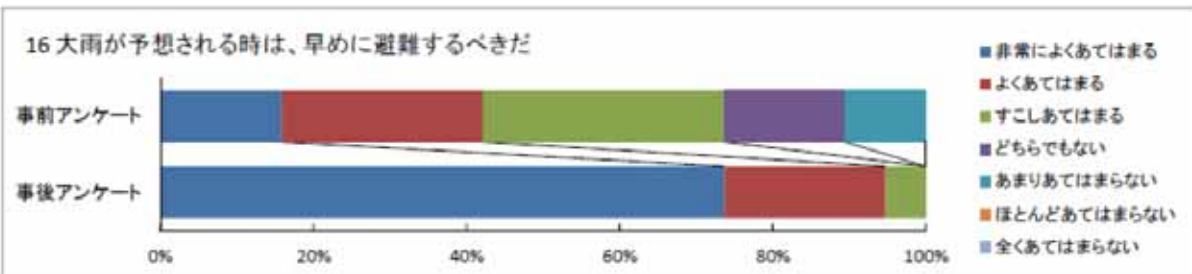
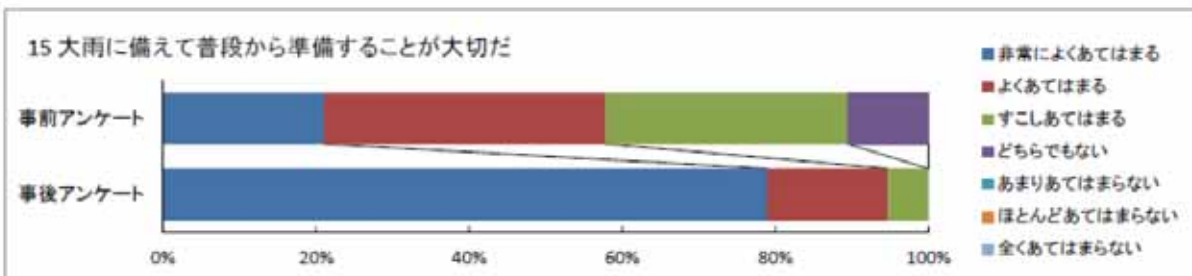
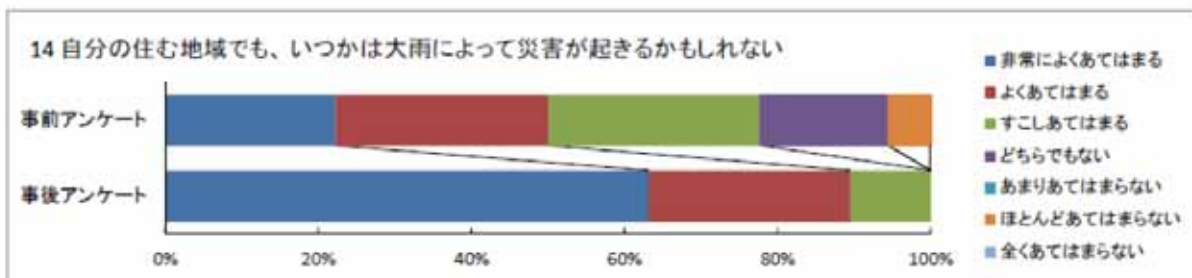
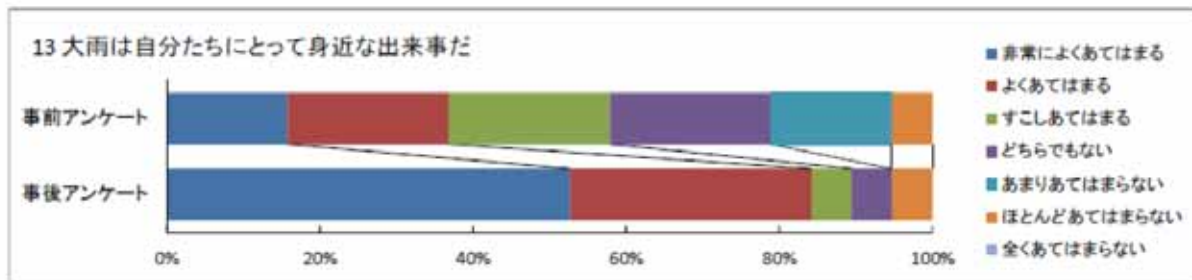
グループワーク：グループ毎に異なった条件（地形・住居・家族構成）設定の下、大雨災害時における各ステージでどのような行動を取るのか話し合います。



まとめ・発表：グループワークでの話し合いをまとめて、グループ毎に発表し意見交換を行います。また、専門家が各班の発表にコメントします。



アンケート実施結果：ワークショップ実施前後にアンケート調査を実施し、学習効果を確認します。



(抜粋)